

警視庁採用センターLINE公式アカウント運用ポリシー

1 目的

本ポリシーは、「警視庁採用センターLINE公式アカウント」（以下、「当アカウント」という。）の運用に関する事項について定めます。

2 基本方針

当アカウントは、警視庁職員の採用に関する情報を提供することを目的とします。

3 用語の定義

(1) アカウント

LINE及びLINEアカウントのサービスを利用する権利又は登録した名称をいいます。

(2) トーク

個人アカウントと当アカウントの相互間におけるコミュニケーションのことをいい、「1対1トーク」及び「グループトーク」に分別されます。

(3) タイムライン

アカウントのホーム上に文章や画像等を投稿することをいいます。

4 運用方法

当アカウントは、警視庁採用センター（以下、「当センター」という。）の職員が下記のとおり運用します。

(1) 発信する情報内容

- ア 警視庁職員採用試験（選考）に関する情報
- イ 警視庁採用セミナー等のイベントに関する情報
- ウ 警察業務の説明に関する情報
- エ アからウ以外の警視庁職員採用に関する情報
- オ その他、警視庁警務部人事第二課長が必要と認める情報

(2) トーク

原則として、他のアカウントとの相互トークは行いません。

(3) タイムライン

原則として、当アカウントのタイムラインにコメントの投稿はできません。

(4) アカウントの閉鎖・削除

当アカウントは、当センターの都合により、事前の予告なく閉鎖する場合があります。

(5) その他

採用に関する問合せについては、当センター（フリーダイヤル 0120-314-372）において受け付けています。

その他、事件事務等の警察業務に関する問合せ等は、警視庁代表電話（03-3581-4321）又は該当する警察署等に連絡してください。当アカウントにおいては、一切受

付をしません。

5 禁止事項

当アカウントは、下記に該当する行為を禁止します。

当センターにおいて、これらの行為を発見した場合は、予告なくトーク等の削除又はアカウントのブロックを行うことがあります。また、悪質な場合は、法的措置を取る場合があります。

- (1) 法律、法令等に違反する内容又は違反するおそれのあるもの。
- (2) 特定の個人、団体等の名誉若しくは信用を傷つけ、又は誹謗中傷するもの。
- (3) 政治又は宗教活動を目的とするもの。
- (4) 警視庁又は第三者の著作権、肖像権、知的財産権を侵害するもの。
- (5) 広告、宣伝、勧誘、営業活動その他営利を目的とするもの。
- (6) 人権、思想、信条等の差別又は差別を助長させるもの。
- (7) 公の秩序又は善良の風俗に反するもの。
- (8) 虚偽、事実と異なる内容、単なる風評や風評を助長させるもの。
- (9) 本人の承諾なく個人情報に特定、開示、漏えいするなどプライバシーを侵害するもの。
- (10) 他の利用者又は第三者に成りすますもの。
- (11) 有害なプログラム等
- (12) 当アカウントの発信内容の一部又は全部を改変するもの。
- (13) 当アカウントの発信する内容に関係ないもの。
- (14) その他当センターが不適切と判断するもの。

6 知的財産権

当アカウントに掲載する情報（以下、「コンテンツ」という。）の著作権は、当センター又は正当な権利を有する者に帰属します。

- (1) コンテンツについて、「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上で認められた場合を除き、無断で複製・転用することを禁止します。
- (2) コンテンツのうち、第三者が権利を有しているものについては、出典の表記等により明示することがありますが、当該権利を利用する場合、利用者の責任において、当該第三者から利用の許諾を得てください。

7 個人情報の取扱い

当アカウントの運用により取得した個人情報については、東京都個人情報の保護に関する条例（平成2年東京都条例第113号）に基づき取り扱います。

株式会社LINEから利用者情報の一部を提供（「友だち」になること）されますが、当該利用者情報は、コンテンツの情報発信以外に利用することは一切ありません。

なお、当アカウントの登録・解除は利用者の意思に基づき行われ、当アカウントを利用する際には、本ポリシーに同意したものとみなします。

8 免責事項

- (1) 当センターは、利用者が当アカウント情報を用いて行うあらゆる行為について一切責任を負いません。
- (2) 当センターは、当アカウントに関連して生じた利用者間のトラブル若しくはその損害又は当アカウントに関連して生じた利用者と第三者のトラブル若しくはその損害について一切責任を負いません。
- (3) 当センターは、コンテンツの情報の正確性には細心の注意を払っていますが、これを保障する義務は負いません。
- (4) 当センターは、利用者が当アカウントを利用したこと又は利用することができなくなったことによって生じるいかなる損害について、一切責任を負いません。
- (5) 当センターは、利用者により発信された当アカウントに対するいかなるコメントについて、一切責任を負いません。
- (6) トーク等の投稿にかかる著作権は、当該投稿を行った利用者本人に帰属しますが、投稿されたことをもって、利用者は当センターに対し、投稿コンテンツを無償で非独占的に使用する権利を承諾したものとし、かつ、当センターに対して著作権等を行使しないことに同意したものとします。
- (7) 当センターは、当アカウントにおいて110番通報等の事件事故等にかかる受理は一切しません。これにより生じた損害やトラブルについて、一切責任を負いません。
- (8) 当センターは、LINEサービスに関する瑕疵により生じたトラブル又はその損害について関与することはないと、そのトラブル等について、一切の責任を負いません。

9 運用ポリシーの変更

本運用ポリシーは、必要に応じて予告なく変更することがあります。